

# 学校再編協議会だより (駿馬南・駿馬北)

発行者 学校再編協議会 会長：出嶋 卓 副会長：坂本 美也子

## 学校再編協議会発足【6月6日】

駿馬南小学校・駿馬北小学校が、平成30年4月に再編され、新しい小学校が生まれます。そのため、駿馬南・駿馬北小学校再編協議会が発足し、第1回の会合が駿馬南小学校で開かれました。まず、協議会に先立ち、本市教育委員会を代表して安田教育長がご挨拶されました。

### 安田 昌則 教育長 ご挨拶(要旨)

本協議会の設置については、平成26年3月に策定しました大牟田市立学校適正規模・適正配置計画に基づく駿馬南小学校・駿馬北小学校の再編を円滑に行うため、教育委員会から、駿馬南・駿馬北小学校の両校に「学校再編協議会」の設置及び、協議会委員の選出をお願いしましたところ、委員の皆様には、本協議会の趣旨をご理解いただき、快くお引き受けいただきましたことに対しまして、心より感謝申し上げます。

教育委員会では、児童の教育環境の充実、安心安全の確保をはじめとする条件整備等に努めて参ることとしております。なにとぞご協力いただきますようお願いいたします。

また、両校区の皆様には、米生中学校・勝立中学校の再編協議会におきましても、ご協力をいただいております。改めてお礼申し上げます。

さて、駿馬南小学校、駿馬北小学校ともに、創立から100年以上の長い歴史を持ち、すばらしい伝統を築いてきた学校でございます。

しかしながら、皆様ご存知のとおり社会情勢の変化により、全市的に児童・生徒数が減少してきており、その傾向は両校においても同様であり、再編を計画したものです。

教育委員会としましては、この両校を再編し、新しい学校を開校するにあたり、両校の歴史と伝統を引き継ぎながら、教育環境の向上を目指したいと考えております。

この協議会においては、これから新校開校までの約2年間、校名の検討、校歌・校章の決定、通学路の安全対策など開校に必要な事項についてご協議いただくこととなります。

特に、新校の校名につきましては、最終的には市議会の議決を経て決定することになりますけれども、保護者や地域、学校、子どもたち等の意見を尊重して決めさせていただくために、当協議会に諮問を行います。

本協議会委員の皆様には、大変ご苦勞をおかけしますが、平成30年4月の新校の円滑な開校を迎えることができますよう、熱心なご協議をどうぞよろしくお願い申し上げます。

### <学校再編協議会の役員選出>

学校再編協議会では、「協議会要綱」の説明の後、会長に駿馬南小学校の出嶋卓校長、副会長に駿馬北小学校の坂本美也子校長を選出しました。その後、安田教育長から出嶋会長に「新校の学校名案について」の諮問が行われました。



教育長から協議会会長への諮問

### 新校の学校名案諮問理由

学校は、児童生徒の人格の形成を期すとともに地域社会の生活・文化・教育の向上に大きな役割を担っています。したがって、駿馬南・駿馬北小学校の再編整備に伴い開校する新しい学校には、子どもたちの学びの場及び地域社会形成の拠点となるにふさわしい学校名を定める必要があります。

なお、答申に当たっては、学校関係者、保護者及び地域の方々の意見が充分反映されるようお願いいたします。

<大牟田市教育委員会>

◇ 学校再編協議会委員名 ◇

駿馬南小学校		駿馬北小学校	
役職	氏名	役職	氏名
校長(会長)	出嶋 卓	校長(副会長)	坂本 美也子
教頭(事務局)	萩島 弥穂	教頭(事務局)	益田 憲一
主幹教諭	境 秀一	主幹教諭	蓮尾 敏之
P T A会長	二神 香里	P T A会長	山本 知明
P T A副会長	岩田 智子	P T A副会長	鷹巢 真琴
P T A副会長	田中 紀子	P T A副会長	河野 佳紀
P T A副会長	長友 悟	P T A書記	岡村 智晃
P T A会計	上野 布美子	P T A広報委員長	前田 由紀
校区連協会長	赤星 正弘	校区まちづくり協議会会長	藤村 肇
校区社協会長	汐待 律子	校区連協会長	木田 秀樹
校区民児協会長	武藤 暢朗	校区社協会長	福井 衛
校区主任児童委員	高松 雅明	校区民児協会長	四宮 秀雄
校区福祉委員	古賀 卓也	校区主任児童委員	村上 久美子

☆第1回学校再編協議会協議内容☆

今回は、協議会の協議事項及びスケジュールの協議を行いました。

(1) 学校名について

これまでの再編と同じように アンケートを実施し、平成28年11月を目途に協議会で1案に絞って教育委員会に答申することとしました。アンケートの実施にあたり、現校名「駿馬南」「駿馬北」は使用しない。ただし「駿馬」は認めるものとする。

(2) 校章・校歌について

校名の検討に合わせて、校章・校歌の決定方法や作成者の決定等を協議し、平成29年度に作成する計画となりました。

(3) 施設設備について

施設整備の要望書を平成28年11月頃までに作成し、市及び教育委員会に提出することになりました。

(4) 通学路安全対策について

現地調査を実施して要望事項を協議、平成28年10月に関係機関へ要望書を提出します。

(5) その他について

- ・両校の資料の保存、P T A組織、学校施設開放運営委員会の再編、学校と地域の連携等について協議を進めます。
- ・協議会で協議・決定された内容は、「学校再編協議会だより」で、保護者、地域組織、地区公民館に配布し、お知らせします。
- ・学校再編協議会の開催については、毎月1回程度、両校を交互に会場として開催することとなりました。

次回(第2回)開催：7月12日(火)午後7時より 駿馬北小学校 図書室



学校再編協議会の協議風景

出嶋 卓 会長挨拶

100年を超える歴史と伝統のある、駿馬南小学校・駿馬北小学校を閉校して、再編することとなりました。両校の伝統的な良さ、地域の良さを新しい学校に継承し、よりよい再編となることを願っています。ご協力をよろしく宜しくお願いします。

坂本美也子 副会長挨拶

両校の歴史と伝統を引継ぎながら、世界文化遺産「宮原坑」や諏訪川などの豊かな自然を有する郷土とともに歩いていく新しい小学校としての歴史を創っていくためにも、スムーズな開校となりますことを願っています。